	ホームページへの掲載	
済	7月13日 掲載予定	

岐阜県立各務原西高等学校

学校長 山田 英貴

学校住所 各務原市那加東亜町 24-1 電話 058-371-0123

1 会議の名称 令和2年度 各務原西高等学校学校評議員会(第1回)

2 会議の構成 委 員 味岡羊二郎 十六銀行 各務原支店長

進藤 達彦 各務原市役所産業活力部商工振興課長

岩田 孝志 地域代表

道藤美智代 本校元PTA副会長 黒田 晴代 本校第14回卒業生

学 校 山田 英貴 校長

 錦見
 喜朗
 教頭

 中川
 弘之
 事務長

舘 弘士 教務主任

向井 好美 生徒指導主事 長谷川 博 進路指導主事

高谷 日和 特別活動部長

太田 英之 教務副主任(記録)

3 会議の目的 学校運営について、住民や保護者に情報提供をすると共に、幅広く意見や要望を聞

き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進するこ

とを目指す。

書面開催

5 会議の概要

(1) 教育指導の重点及び学校経営計画(高等学校版マニフェスト)について

- 意見1 学習指導について、生徒一人一人の苦手克服に向けた課題の設定を工夫することは、家庭学習に おいて生徒の自発的な学習の意欲向上にもつながることなのでよいと思う。
- 意見2 ICT機器を使った授業は、教科書等による文字情報だけでは伝えづらいことを、画像や動画などを見たり聞いたりすることでより理解しやすく、みんなで見ることで楽しみながら学習できるのでよいと思う。
- 意見3 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に対応しようとすれば、学校行事や生徒会活動、部活動、HR活動等の接触を伴う活動は、新型コロナウイルス感染症が終息するまで、すべて規模を縮小せざるを得ないのではないかと思う。

- (2) 教務、生徒指導、進路指導、特別活動の方針と重点について
- 意見1 教務部のアクティブ・ラーニング型授業については、他の人と一緒に考え、意見を出し合うことで、よりしっかりと理解ができて記憶に残り、積極的に自分で考える学習ができると思う。是非進めてほしい。
- 意見2 昨年度の第3回迷惑調査における「本校の良いところ」という調査項目の生徒の意見を読んでいると、先生と生徒の繋がりがとてもよく、学校生活がとても穏やかであることが伝わった。
- 意見3 各務原市等が開催するセミナーや体験講座などを生徒に紹介し、活用できると、学ぶ意欲や自分のやりたいこと、目指したいことを見つけたり、確認したりすることができるのではないか。
- 意見4 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の下では、グループ学習やアクティブ・ラーニングを 取り入れた授業などが困難になるので、指導のあり方を考える必要が出てくる。また、オンライン授業の拡充や週末課題の出し方についても検討してほしい。
 - (3) 新型コロナウイルス感染症の対応について
- 意見1 臨時休校や分散登校期間中の学習支援について、週ごとの時間割や各科目の学習計画が立てられていて、各家庭でも学習しやすく、学校再開後の学習に繋がってよいと思う。
- 意見2 学校再開後の生徒の健康チェック表及び感染防止策については、登校時の導線から消毒の時間や 方法等も明記されており、徹底されていると思う。
- 意見3 オンライン授業の充実に向けて、更なる環境整備が必要と考える。
- 意見4 資料にある綿密な実践計画を見て、的確な対応に感心した。先生方の苦労に頭が下がる思いである。ファイト西高!!

6 会議のまとめ

評議員の方には日頃から学校に関心をもっていただき、今年度の学校運営の方向性についても賛同を得ることができた。また、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策についてもその取組を評価していただけた。

今回の貴重なご意見を参考に、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を進めながら、今後も粘り強く努力し、1人でも多くの生徒がこの学校に入ってよかったと言えるように尽力していきたい。